

平成21年度予算案など承認

理事会・評議員会

大阪対ガン協会は3月13日、大阪市北区中之島の朝日新聞ビル会議室で理事会、評議員会を開き、平成21年度の予算案、事業計画案を原案通り可決、承認した。

予算額は2449万円で、会費と一般寄付金での収入を見込んでいる。支出の主なものは事業費で、学術研究助成費や普及啓発費などに1750万円などを計上している。事業計画は、「がん予防と早期治療の啓発」「学術研究への助成」「検診の奨励と援助」「募金活動」の4項目を重点にがん征圧事業を推進。学術研究の助成は、若手の研究者や医療従事者23人に各30万円を贈る「ガン研究助成奨励金」を継続するほか、がん対策事業の連携を強めるため研究機関などへの助成、協力金を考

慮する。がん征圧への普及啓発では9月12日に「がんセミナー がんとともに生きる」を開く。

がん治療や化学療法などの最新情報を専門医がわかりやすく講演、質問にも答える「成人病公開講座」も継続開催する。

会員を対象にしたがん検診は春秋2回呼びかけ、大阪がん予防検診センターと大阪府医師会保健医療センターにて実施する予定。

会員のみなさまへ

今年も『がん征圧運動』にご協力を 賛助会員継続・会費納入のお願い

みなさまには、ますますお元気でご活躍のことと存じます。

国の発表によりますと、がんは1981年から死因の第1位を占め、近年、総死亡の3人に1人ががんで亡くなっています。がんによる死亡数は年々増加の傾向にあり、だれもが関わりを持ちうる病、ますます身近な存在になりつつあります。

大阪対ガン協会は、平成21年度も多彩な事業に取り組み、がん征圧運動を活潑に推進してまいります。ご支援、ご援助の継続をお願いいたします。(会長 今岡真義)

これからも、がん征圧運動にご協力いただき

平成21年度も会費を納入いただきますようお願い申し上げます。

なお、お振り込み手数料につきましては、誠に恐縮に存じますが振り込み者ご負担でお願いいたします。また、少しでも増額いただければ幸いです。

当協会は「特定公益増進法人」の資格を得ています。税法上の扱いとして、個人は「寄付金控除」(5000円を超える場合)、法人は「損金算入」の特典があります。